

## 第 27 回アンケート結果 (抜粋)

### KST 一般講演 3 : 「設計情報の可視化によるシステム改修における作業全貌の把握作業支援システムの提案」

1. 重要度の定義について教えてください。例えば、影響範囲が広い、仕様が複雑（処理ステップが多いなど）でしょうか。

(回答) ご質問ありがとうございます。「重要」の尺度は 2 点あり、改修量および複雑度です。改修量に関しては、該機能が直接改修の対象なのか、スルーテストの対象なのかという種別の違いや、機能内における改修対象となる項目の出現数から、改修量を間接的に推定しています。また、複雑度に関しては、機能の規模、参照するテーブルの数、テーブルとの CRUD 関係から推定しています。以上の 2 点の尺度から算出されたスコアの合成値を「重要度」として定義しています。

2. 若手社員への補助として有効な手段になり得るシステムなので、今後も研究を続けてもらいたい。

(回答) ご激励ありがとうございます。本研究を行った背景として、実際の現場において、属人性のために見積り結果の品質にばらつきが生じているという問題があります。そのため、特に若手 SE や、改修対象となるシステムへの業務歴が浅い SE を対象に、見積り結果の品質向上のための補助手段として有用な可視化システムになるよう、今後も研究を進めていきます。

3. ベテラン SE のスキルに近づくための可視化から、自動見積り実現に向けた技術課題がありそうなので、たいへん興味深いです。

(回答) ご激励ありがとうございます。本研究では、まずは見積りを行うベテラン SE の思考を体系化し、その結果を基に非ベテラン SE の見積り作業を支援する所からスタートしています。そして、おっしゃる通り、最終的にはその先にある自動見積りの研究に踏み込んで行ければと考えております。